

## NPO法人認証20周年記念功労者表彰式

法人認証20周年を記念して式典、祝賀会を11月23日(水)の勤労感謝の日に予定し準備を進めておりましたが、コロナウイルスの急激な蔓延状況によりやむなく開催の中止となり、会員を始めとする多くの関係者の皆様とともに喜びを分かち合えない残念な結果となりました。しかしながら、これまで国際交流の推進のために功労頂いた方々に対して、この機会を逃してしまうことは避けたいとの協会役員の総意により、急きょ『20周年記念功労者表彰式』として開催させていただきました。本紙をもってご報告いたします。

- ◆日 時 令和4年11月23日(水) 午後4時から
- ◆会 場 シャトレーゼガトーキングダムサッポロ
- ◆出席者 協会役員&受賞者

### —功労者表彰受賞者の皆様—

#### 飯尾 円仁 様

キャンベルリバー市民との交流、留学生の生活支援を積極的に行い国際交流の振興に貢献した  
(平成13年から平成18年まで副会長を務めた)

#### 鎌田 覺 様

キャンベルリバー市留学生が安心して健やかに学べるよう健康管理に務め青少年の国際交流の振興に貢献した  
(平成13年から平成16年まで監査を務めた)

#### 青山 祐幸 様

石狩市の姉妹都市交流の先駆けを担い国際交流の振興に貢献した  
(平成13年から平成25年まで理事を務めた)

#### 山田 アサ子 様

キャンベルリバー市留学生のホームステイ部会長として青少年の国際交流の振興に貢献した (平成13年から平成20年まで理事を務めた)

#### 児玉 一彦 様

姉妹都市に関連する事業部会長として受入事業の企画運営に貢献した  
(平成16年から平成19年まで監査を務めた)

#### 薩摩 時夫 様

彭州市との交流に務め、研修生や留学生の受け入れに貢献した

#### 千葉 公之 様

協会の事務局長として組織の運営に貢献した  
(平成14年から平成16年まで事務局長として、また平成16年から平成23年まで理事を務めた)



吉祥のシンボル『赤獅子』

## 佐藤眞彰会長 挨拶要旨

功労者表彰式にあたり、認証後の協会の経過、初代会長稲見研二氏及び2代目会長星正明氏の功績を称え、結びにこれからの協会組織についての抱負を述べられました。

『今、世界に目を転じますと、情勢は混沌としたものであり多くの苦難とあつれきにさらされている。そういう中であればこそ、国と国ではない市民レベルの民間交流を主軸とした交流を絶やしてはいけない。現在、石狩市には、新港地域を中心として多くの外国人技能実習生の皆さんが働き暮らしている。それぞれの国により生活習慣や考え方は千差万別であり、石狩での暮らしから不安や迷いをできるだけ解消できるようにすることも、姉妹都市事業とともにこれからの重要な責務である。今年度、市内在住外国人向け交流プログラムを実施し、回を重ねるごとに反響が大きくなり、参加希望者が増えてきている。このような市民レベルの交流による一地域の多文化共生とその達成に向けた不断の努力は、一見迂遠な道に見えたとしても、これら困難な問題解決のための第一歩と違いないと信じている。私達は日本人であるか外国人であるかを問わず、国際交流や国際親善に興味と関心を抱く一人でも多くの市民の皆様と一緒に活動していきたい。そのために、未来に向けて若い世代の参画が必要であり、そのための具体的方策を実行に移していく。

20周年という節目を機に、国際化に対応したまちづくりに寄与するという当協会の設立目的に立ち返り、多くの外国人と共存・共生できる地域社会の実現のため、なお一層努力をしていく。』



会長 佐藤 眞彰



### 式次第

1. 20年の歩み（記録スライド上映）
2. アトラクション 「中国獅子舞」 北海道中国武術倶楽部
3. 開会の辞
4. 物故者に対する黙祷
5. 会長挨拶 石狩国際交流協会 会長 佐藤 眞彰
6. お祝いメッセージ
7. 感謝状贈呈
8. 受賞者代表謝辞 飯尾 円仁 様
9. 祝 辞 北海道議会議員 佐々木 大介 様
10. アトラクション 「武術演武」 北海道中国武術倶楽部
11. 閉会の辞



飯尾 円仁 氏



功労者表彰式の様子(写真)



# 中国節



## チャイナフェア in 石狩

7/31(日) 初開催しました

2022年日中国交正常化50周年を記念に、多くの市民に中国文化を知ってもらい、日本に住む中国人も故郷の恋しさを感じてもらうため、中華人民共和国駐札幌総領事館や姉妹都市彭州市と連携を取り、さらに、北海道大学中国学友会のご協力をいただき、石狩で初の「チャイナフェア」を開催しました。

獅子舞や、漢服紹介及び漢服ショー、伝統舞踊や楽器演奏などのステージ出演は大変盛り上がり、観客から大きな拍手がおくられてきました。書道、ぬり絵、中国昔遊びジェンズ、卓球などの体験ブースも設けました。

中国語の「じゃんけん大会」は、来場者から「なまの中国語が聞けて感激しました」との声、また、「武術の演武は素晴らしかった」などなどの感想もいただきました。姉妹都市中国彭州市からは中国の茶器や中国結び、切り絵、記念品などが贈られ、来場者プレゼントとして配布しました。

中華人民共和国駐札幌総領事館には後援となっ<sup>りゅう あめい</sup>ていただきましたが、総領事劉亜明様から当日祝賀メッセージが寄せられたことに関係者一同感激致しました。



北海道中国武術倶楽部の皆さん



天姿ダンスアカデミーの皆さん



北海道大学中国学友会の皆さんによる  
漢服(ハンフー)ショー



来場者プレゼントはパンダの結び飾り



フィナーレ



中国語で『じゃんけん大会』



中国物産店も参加



彭州市紹介コーナー



彭州市から贈られた茶器や切り絵  
職人が特別にオリジナルの切り絵を制作

## 感謝と感動

～20年の思いを込めて～

## World Festival

ワールドフェスティバルが、2019年開催以来、3年ぶりに花川北コミュニティセンターに帰ってきました！2020年は中止せざるを得ない状況となりましたが、代替として、市役所と市民図書館で第1回目から第17回目までを振り返る『思い出のロビー展』を開催しました。19回目となる2021年は、規模を大幅に縮小した中でマウニの丘を貸し切り、トークショー＆ミニコンサートを行いました。そして、20回目という節目の開催となる2022年。6月に実行委員会を立ち上げ、状況を考慮しながらも『何とか従来の形で行いたい』という揺るがない気持ちで綿密に準備を進めました。会場で調理した飲食類の販売と試食などを控えるという条件を設けましたが、14か国から60人の外国人と、ステージ出演者を含む日本人スタッフ約100人が会場に集まりました。こちらから参加依頼の連絡をした際には『連絡待っていました！久しぶりの開催、嬉しいです！』という言葉を受けたり、当日の会場内では『久しぶりー！元気でしたかー？』と声をかけ合い、国を超えて再会を喜び合う姿が至る所で目に留まったのが印象的です。

来場者アンケートを見ると、『国際色豊かで世界が繋がっている感じが良い』、『またコロナ前のように各国の方々更に沢山参加して、皆さんで大いに楽しめるよう、これからも是非続けてください』、『次回あたりはマスクがなくても良いイベントになってくれることを願っている』といった感想を頂きました。

ご来場者様を含む、ワールドフェスティバルに携わった全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



ドイツブース



ワールドパスポート

NPO法人認証20周年と20回目の開催となるフェスティバルを記念し、3ブースが初出展し、初出演＆初企画のステージ発表が行われました。  
ドイツブースではセラピー犬も初来場し、会場内を見守ってくれていました。ワールドパスポートブースでは、写真付きパスポートを発行してもらい、各国のブースを旅して入国スタンプをゲット！EMIKKUMA SHOPでは手作り雑貨がたくさん販売されていました。

## 初参加がいっぱい

新たなWORLD

世界チャンピオン新谷紫恩さんの<sup>あらやしおん</sup>ヨーヨーパフォーマンスに観客の視線は釘付け！天姿ダンスアカデミーによる優美な中国古典舞踊にうっとり。そして、来場者＆スタッフ全員参加型のワールドクイズでは3択問題に挑戦！幅広い難易度で出題し、勝者2人に石狩の特産品『イシカリー』（缶詰カレー）をプレゼントしました。



新谷 紫恩さん



EMIKKUMA SHOP



中国古典舞踊



ワールドクイズ

# 2022 in 石狩 11/13(日)開催しました



オープニングを飾ったワールドファッションショー



韓国



インドネシア



カナダ



インドネシア・伝統楽器アンクルン演奏



ベトナム



フィリピン



メインMC



日本・阿波踊り



箱積みゲーム



長年にわたり貢献してくださっている  
7個人&3団体に感謝状を贈呈しました



JICAブース



アフリカブース



石狩しゃげサンバ



カナダブース



書道ブース



# 令和4年度「在住外国人に対する日本体験事業」を実施しました

現在、石狩市には600人を超える外国人が居住しております。10年前が約160人、5年前が約400人という点からすると、毎年増え続けていると言えます。この多くが、石狩湾新港地域における外国人就労者であり、不足する労働力として今後ますます増加傾向にあるでしょう。

これまで、当協会では姉妹都市との交流を主体として関わってまいりましたが、増加する外国人就労者に対し、共に支え合う社会—『多文化共生社会』—の実現に向けた取り組みも必要であると考えております。

教えて！

## 多文化共生ってなあに？

『国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと』です。（総務省：多文化共生の推進に関する研究会報告書より）

在住外国人と日本人の間にある壁を取り払い、心を分かち合い、そして一緒に活動する機会を提供することが必要とされています。『在住外国人の方に石狩や日本のことを知ってもらい、石狩のことをもっと好きになってもらいたい』という願いもあります。彼らが毎日を快適に暮らすために何が必要か、何を求めているのかといったニーズを引き出し、国際感覚豊かなまちづくりを目指します。

## 7/17(日) 浜益さくらんぼ狩りツアー

コロナ禍の影響で、令和3年度に計画しつつも行えなかったバスツアーでしたが、やっと実施することができました。

第1弾は、ミャンマー人とウクライナ人、計15人の方にご参加いただきました。ツアーの手配をアミーケ・インターナショナル㈱に依頼し、市職員も同行して浜益の『善盛園』、『はまます郷土資料館』へ行き浜益を満喫してきました。さくらんぼ狩り終盤で雨が降り始めましたが、それをプラスに捉えて、雨の中『ラバーズ・オーシャン』で撮影会が始まったりと、参加された皆さんはどんな状況でも楽しむ術を知っています。

アンケートをお願いしたところ、『日本人と友達になりたい』、『日本語を覚えたい』、『日本料理を覚えたい(特に石狩鍋!)]』といった回答を多数いただきました。



## 9/3(土) 石狩を知る旅



第2弾は、石狩浜の海浜植物を観察したり、本町地区を散策しながら石狩の歴史を学ぶことができました。今回はカナダ人とベトナム人に加え、日本人にもご参加いただき、片言の日本語とジェスチャーを交えながら交流を楽しんでいただきました。第1弾と同様に、アミーケ・インターナショナル㈱に手配を依頼し、茶道体験もツアーに含めてもらいました。

『石狩に来てから初めての海です。嬉しい!』と言いながら、裸足になって砂浜を歩いたり、ひざ下まで海に入る場面があったかと思えば、『石狩八幡神社』では真剣な表情でガイドさんの説明を聴き、参拝したりと充実した一日だったのではないのでしょうか。『楽山居』ではお茶の先生から作法を教えてください、秋の花である『桔梗』のお茶菓子と美味しいお茶をいただきました。特に外国の方々にとっては初めての茶道体験で、茶室へ入ってから緊張した表情でしたが、時間が経つにつれて笑顔が見られ、先生に質問をする方もいました。




**10/1 (土) 秋のくだもの狩り&BBQランチ**


秋晴れという言葉がピッタリのこの日、浜益の『きむら果樹園』へ行ってきました。参加人数30人(ミャンマー、ベトナム、カナダ、中国、日本)に加え、高校生ボランティアにお手伝いをいただき、車中では石狩についてのレクチャーやクイズ、ゲーム等で盛り上がりました。もぎたてのリンゴをガブッと丸かじりすると、甘酸っぱいジューシーな味わいが口いっぱい広がります。ぶどう、プルーンの収穫体験をした後は、お待ちかねのBBQタイム。お肉に朝もぎトウモロコシなど、お腹いっぱい食べました。

今回のツアーは、当協会と(公社)北海道国際交流・協力総合センター(ハイベック)との主催事業として、北海道外国人相談センターの移動相談会も開催されました。日常の些細な事でも気軽に相談できるそうです。多言語対応しているので、在住外国人の皆さんにとっては心強い存在かもしれません。



**12/3 (土) しめ飾り作り**



『日本の文化と美に触れていただきたい!』という思いから、市内にある『花乃大道』代表の酒井志津子さんを講師に招き、『しめ飾り』ワークショップを開催しました。中国、カナダ、シンガポール、カメルーン、ギニア出身の方々にご参加いただき、国際色豊かで、且つオリジナリティあふれる作品が完成しました。

参加者から『しめ飾りを作ることができ、世界の異なる国の人たちに会えて楽しかったです。』、『酒井先生はとても優しく親切にしてくださいました。ありがとうございます!』、『初めてで戸惑ったけれど、楽しかった。』といった感想をもらいました。また、今後参加してみたいイベントとして、『料理教室』、『日本文化体験』、『BBQランチ』、『おしゃべりカフェ』、『バスツアー』などが挙げられました。



## 姉妹都市とも交流を継続中です!

### 7/9 (土) 2022成都(国際)児童合唱音楽祭(オンライン参加)

成都市テレビ局のオンライン参加によるお誘いがありました。急きよでしたが、**石狩エンジェルクレア少年少女合唱団**にお願いし、快く快諾いただき動画撮影を設けました。HBCフレックス株のプロのカメラマンさんによる撮影で合唱の動画やメイキング映像など、さまざまな視野や角度から子供たちが心を込めて歌いあげた映像が出来上がりました。

撮影動画は成都市テレビ局へ提供済ではありますが、その後、成都市のコロナ拡大のため、音楽祭が延期となりました。素敵な動画がいち早く音楽祭のスクリーンに映しだされる事を待ち望んでいます。



### 緑苑台小学校 初 お菓子の試食・試飲

11月と12月、6年生に初めて中国お菓子の紹介授業を行いました。児童たちに中国のお菓子どんなイメージ！？

「辛い!」、「甘い!」と色々な言葉が出ました。最初は月餅、ゴマ団子、杏仁豆腐などの有名なお菓子を紹介し、更にお菓子に関する早押しクイズタイム。漢字は日本と似ているので、直感で答えが出たり、なかなか当てはまらなくて苦戦したり。教室が笑いや拍手で溢れていました。感性豊かで想像力もある児童に関心しました。

最後に本場中国のお菓子(サンザシ、ひまわりの種、<sup>まーほあ</sup>麻花)とお茶の試飲・試食です。みんなニコニコして美味しそうに食べていました。今回はお菓子を通じて児童たちが更に中国のことを身近に感じていただいたことに嬉しく思います。

事務職員/金娜

中国語どういう意味ですか?

# 薯片

▲クイズに挑戦



### 国際交流×BBQ=楽しみがいっぱい♡

日頃から積極的に協会の活動に関わって下さっている方々と共にバーベキュー懇親会を開催しました。

この日(9/9)は天候にも恵まれ、秋晴れの最高のコンディション、親子で参加した子ども達も楽しめるよう、くじ引きや花火、アイスクリームなどを用意し、準備万端です。焼きたてのお肉や魚介を食べながら、今後の交流や文化の違いについて語り合い有意義な時を過ごしました。終始笑顔が絶えません。

今後も、多くの方々に国際交流に関心を持ち、一緒に参加頂けたら幸いです。



## 協会事務局までのアクセス

#### ◎手稲方面から

車 道道44号線「石狩手稲通」を北へ→市役所の交差点を右折→保健所を左折  
バス JR手稲駅北口から、手稲線「43」又は「宮47」に乗車→「石狩庁舎前」下車、徒歩2分

#### ◎札幌中心部から

車 国道231号線を北へ→道道花畔札幌線「花畔茨戸通」を左折し、約3km直進→保健所を右折  
バス JR札幌駅「北5条西1丁目」から「14」「16」「石狩線」又は「札厚線」に乗車→「石狩庁舎前」下車、徒歩2分

#### ◎地下鉄麻生駅から

バス 「麻13」「麻14」「麻15」「麻16」「麻08」「麻17」「14」「16」に乗車→「石狩庁舎前」下車、徒歩2分

### 会員募集

石狩国際交流協会の会員になって、国際交流の輪に参加してみませんか？

#### ■年会費

個人 2000円  
個人事業主 5000円  
法人 20000円

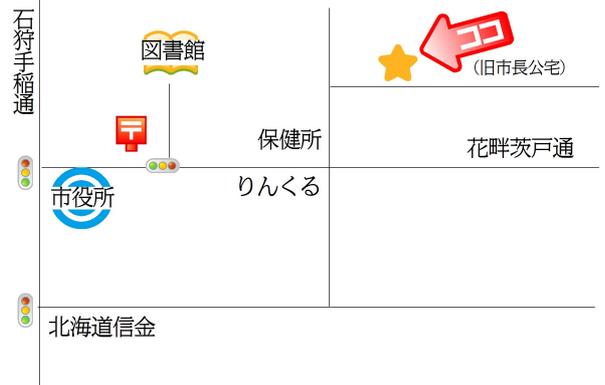
#### ■お申込み

石狩国際交流協会 事務局まで

#### 会費納入のお願

日頃より、当協会の活動に対し、多大なご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

皆様にお納めいただいている会費は、当協会の活動を支える主要な収入源のひとつです。協会事業を円滑に推進するため、会費納入をお願い申し上げます。



「石狩市役所」の北側にあり、

#### ◆発行・編集

特定非営利活動法人石狩国際交流協会 事務局

#### ◆〒061-3217

石狩市花川北7条2丁目11

TEL: (0133) 62-9200

FAX: (0133) 62-9201

E-mail: iia@dream.ocn.ne.jp



# I.I.A.

## Ishikari International Association

石狩国際交流協会 検索 

公式サイト <http://www.npoiia.jp/>

 <http://www.facebook.com/NPOIIA>